

馬宮中生 学習方法アドバイス 美術科編

1. 馬宮中学校での「美術科」の授業を受けるにあたって

授業内における制作活動は、個人制作となります。また、限られた時間内で集中して作品を完成させることが重要となります。そのためには、自分が作りたい作品のイメージや制作工程、必要な用具などを、絵や文字などでどのようにアウトプットするかが大切です。自分の頭の中の内容をどうしたら表現できるかを、常に考えてみましょう。また、その単元に必要だと思う技法などは授業の中で伝えますので、高度かつ新しく覚える技法をどのように活用できるかをよく考えて取り組みましょう。

2. 評価について

美術科は定期テストがありません。評価に関しては、普段の授業の様子と完成された作品、そしてそれまでに描き起こしたプリントの内容等が主な評価材料となります。技法的な部分はもちろんのこと、文字による記述の内容も評価の対象になりますので、制作活動以外の事もおろそかにしないようにして下さい。

3. 普段の生活の中で「美術科」に生かせること

重要なことは、「日常のあらゆることに興味・関心をもつこと」だと思います。「物まねは良くない」という言葉をよく聞きますが、美術においてはその限りではありません。もちろん、何もかも同じ内容のものをつくることはその人自身の表現とは言えないため、推奨は出来ません。しかし、より良い作品を制作する方法の一つとして、「アレンジ」という言葉があります。日常のなかには植物や風景、建物や看板など、作品のモチーフやヒントとなるものが無限にあります。ゲームや動画、SNS だけではなく、広い視野をもって、好奇心を大切に生活して行きましょう。